

社会課題と変化

気候変動

エネルギー
資源
水問題

デジタル化

電動化
自動化

少子高齢化

働き方の変化

地政学的リスク

成長を支える6つの資本

設立以来築き上げた資本を基盤に、激しく変化する世の中の動向に
しなやかに対応し、持続的な成長を支えています。

人的資本

世の中のお役に立つ商品・サービスを生み出し、お届けする多様な人材

- 各事業で多様な強みを持つ7万人超の人材
- 「健康経営優良法人」に認定
- 年齢や性別を問わず個々の能力の最大発揮を支える制度と教育
- 各事業および機能におけるグローバルでの交流を通じたグループ全体でのレベルアップ

知的資本

産業車両および自動車に関する技術・知識・ノウハウ

- 産業車両と自動車関連の両事業の連携による開発力・競争力強化
- 車両組立からキーコンポーネントまでフルマ全体に携わることによる知見の蓄積
- 自動化・電動化の両技術による幅広い対応力と持続的な成長機会
- 外部の知見も取り入れた自動化・電動化を中心とした研究開発

製造資本

世界のお客様に良品をお届けする生産体制と設備投資

- トヨタ生産方式を基盤とする高い品質・生産性
- 各事業におけるグローバルでの安定した生産・供給体制
- さらなる事業拡大に向けた積極的な設備投資

社会・関係資本

充実した販売・サービスネットワーク、ステークホルダーとの信頼関係

- 産業車両を中心としたグローバルな販売・サービスネットワーク
- トヨタグループ各社をはじめ、世界の主要な自動車メーカーなどとの緊密な連携
- 取引先との相互協力によって築いた強固かつサステナブルなサプライチェーン
- 株主・投資家や地域社会との積極的な対話

自然資本

環境負荷低減・脱炭素社会構築に向けた、グループ全体での取り組み

- 生産・製品両面における、グリーン・ゼロエミッションをめざした事業活動
- グローバルでの積極的なCO₂排出量削減と再生可能エネルギー導入に向けた取り組み
- 物流CO₂排出量原単位や廃棄物排出量の削減などの活動の推進

財務資本

持続的な事業拡大を支える強固な財務基盤

- 親会社の所有者に帰属する持ち分：**3兆8,374億円**
- 営業活動によるキャッシュ・フロー：**1,949億円**
- 自己資本比率：**49.1%**
- 自己資本利益率：**5.0%**

中長期のめざす姿とCSR重要課題(マテリアリティ)

「豊田綱領」「基本理念」をベースに、取り巻く社会の変化や課題に真摯に向き合い、
これまでに蓄積してきた資本と強みを最大限に活かし、
2030年ビジョンとCSR重要課題の目標達成に向け、取り組みを進めています。

2030年ビジョン

お客様のニーズを先取りする商品・サービスを継続的に提供することにより、
世界の産業・社会基盤を支え、住みよい地球と豊かな生活、そして温かい社会づくりに貢献する



CSR重要課題(マテリアリティ)

CSR重要課題	貢献するSDGs
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地球温暖化防止 ■ 循環型社会への貢献 	
事業を通じた社会課題の解決 <ul style="list-style-type: none"> ■ 新たな価値の創出 	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全・安心、快適な商品・サービスの提供 ■ 地域社会への貢献と共生 	
事業活動の基盤 <ul style="list-style-type: none"> ■ 安全・健康な職場 ■ 持続可能な調達 ■ 多様な人材の活躍 ■ コンプライアンスとリスク管理 	

基本理念
豊田綱領